

96. 送還忌避者の推移、送還忌避者のうち被収容者、被監理者、被仮放免者、仮放免逃亡者のそれぞれの推移（平成27年～令和6年）
（単位：人）

	平成27年末	平成28年末	平成29年末	平成30年末	令和元年末	令和2年末	令和3年末	令和4年末
送還忌避者数（総数）	4,008	4,038	3,958	3,510	3,228	3,103	3,224	4,233
うち被収容者	290	313	576	681	649	248	79	87
うち被仮放免者	3,606	3,555	3,106	2,501	2,217	2,440	2,546	2,736
うち手配者（逃亡者）	112	170	276	328	362	415	599	1,410

(注1) 被収容者数については、平成27年から平成30年までは、全ての入管収容施設に収容中の者であって、退去強制令書に基づく収容期間が6月以上のものを計上。令和元年から令和4年は、収容期間にかかわらず、全ての入管収容施設に収容している被収容者であって、退去強制令書発付後に本邦からの退去を拒んでいる被収容者を計上。

(注2) 被仮放免者数については、平成27年から令和元年までは、退去強制令書発付後仮放免許可を受けている者の総数を計上。令和2年から令和4年までは、退去強制令書発付後仮放免許可を受けている者のうち、帰国希望者を除いたものを計上。

送還忌避者の推移については、令和5年の入管法改正のために令和4年末までの数値を特別に集計したものであり、令和5年以後の数値については集計していないためお答えすることは困難である。

他方、入管庁は、「国民の安全・安心のための不法滞在者ゼロプラン」において、令和6年末時点における入管法違反外国人のうち、「被退令収容者数」、「被退令監理者数」及び「被退令仮放免者数」の合計を「退去強制が確定した外国人数」として公表している。

不法滞在者ゼロプランにおいて公表した令和6年末における「退去強制が確定した外国人数」は、3,122人であり、このうち被退令収容者数が461人、被退令監理者数が213人、被退令仮放免者数が2,448人である。